

令和5年度大阪府支部開催報告について

新型コロナウイルス感染症の影響によりこの3年間は総会の自粛を余儀なくされましたが、4年ぶりに対面による麻布大学同窓会大阪府支部総会並びに親睦会を令和5年7月9日（日）に若者や海外からの観光者でコロナ前と変わらない賑わいに戻った大阪市の中心街にある道頓堀ホテルにて開催いたしました。

総会では、渋谷会長（昭和55年卒）の挨拶に始まり、事業及び会計報告等の4議案について賛成多数により全ての議案が承認されました。また役員についても、引き続き渋谷支部長、奥村事務局の体制で支部の運営に携わることになりました。

同窓会事務局からはご来賓として宮手 浩事務局長にご臨席を賜り、6月の代議員会において承認されました麻布獣医学園より依頼のあった次期学園の卒業生理事・評議員推薦の選出並びに同窓会の現況などについてご説明いただき、その後、活発な意見交換が行われました。

総会後には親睦会を開催し、初めて参加する健康環境科学科卒業生1名を加えた16名の参加があり、4年ぶりの再会を喜び合い、職業、年齢の隔たりなく話に花が咲き、時が経つことを忘れるほど盛大な会となりました。

また近年、他支部と同様に大阪府支部でも会員の減少、特に若い世代の同窓会離れに頭を悩ませています。大阪府支部では、まずは同窓会の存在を知っていただくため、平成31年度より同窓会事務局に依頼して、大阪府に在住する卒業生の宛名ラベルをいただき、麻布大学卒業生なら誰でも参加していただける親睦会の案内を郵送しています。その結果、健康環境科学科卒業生など、初めて親睦会に参加いただける方や新たな同窓会維持会員として入会いただくことができました。これからも地道な活動のほか、若い世代が参加しやすい企画を計画するなど、様々な試みに挑戦して活気ある支部にして行きたいと考えています。

最後に大阪府支部総会並びに懇親会の開催に際し、ご出席賜りました宮手事務局長をはじめ同窓会事務局の皆様にご感謝を申し上げますとともに、麻布大学同窓会の益々のご繁栄をお祈りいたしまして、大阪府支部総会の報告とさせていただきます。

大阪府支部事務局 奥村 聡

